

元気都市 四日市へ!!!

第47号

森 ともひろ通信



あなたは 5 7 5 3 7 1 人目の読者です。

47歳 四日市市長/公認会計士

【令和7年9月12日大雨】被災状況、今後の治水対策

令和7年9月12日夜間、四日市市では観測史上最大となる1時間に123.5ミリの猛烈な雨を観測し、市の中心部等で大きな浸水被害が発生しました。

10月31日時点で、床上浸水114件、床下浸水111件等の罹災証明書、750件の被災届出証明書が発行されています。また、市の調査で中心市街地商店街で127件の店舗の浸水被害を確認しています。

四日市市役所では、速やかに災害対策本部を立ち上げ、被害の激しかった浜田町、城東町、及び鶴の森1丁目と九の城町の一部に対してプッシュ型の住家被害認定のローラー調査や「災害ボランティアセンター」支援、災害廃棄物の戸別収集、相談窓口の開設等、組織が一丸となり、生活再建支援、早期の復旧等に取り組んで来ました。

本市では、中心市街地の浸水対策をこれまでも継続的に進めてきており、国からの補助金が交付される最大規模となる10年確率〔75.1mm対応〕での貯留管等のハード整備を行ってきました。

今回の大雨被害を受け、更なるハード対策として、上流域から中心市街地への雨水流入を抑制するための幹線管渠「まつの雨水2号幹線」整備の事業進捗の加速、中心市街地の排水能力を増強する「新阿瀬知ポンプ場」整備の期間短縮に努めていきます。また、ソフト対策として、県内初となる「止水板設置に係る補助制度の創設」、浸水状況の把握のため「ワンコイン浸水センサー」の増設、被害の早期把握や対応の迅速化を図るための「SNS投稿を活用した状況把握システムの導入」等を進めていきます。

～くすの木パークの早期復旧に向けて、市が駐車場取得へ～

9月12日の大雨により、甚大な浸水被害を受けた地下駐車場「くすの木パーク」。「くすの木パーク」は、収容台数が国所有部分〔国道1号地下〕、民間所有部分〔中央通り地下〕合わせて509台あり、これまで、市街地の駐車場需要に応え、本市のまちづくり・中心市街地の活性化に大きな役割を担ってきました。本来、所有者である国及び(株)ディア四日市が主となり復旧作業を進めていくこととなりますが、(株)ディア四日市が自力での復旧対応が困難という状況から、中央通り地下部分を市の施設として復旧を進めていくことが、早期の駐車場再開を目指す上で現実的な選択であると判断し、市が駐車場を取得していく方針を表明しました。



■四日市認定地場特選品『泗水十貨店』正式販売開始

四日市市では、新たな四日市土産を確立させていくことを目的に、地域の伝統・文化を生かした地場産品や豊かな風土の中で育まれた特産品など、事業者こだわりの商品を集めた地域ブランド『泗水十貨店〔すいじっかてん〕』を立ち上げています。

令和2年度から当プロジェクトが開始し、約5年を掛けて準備を進めてきました。そして、今年度20事業者を選定し、満を持して、正式販売が始まりました。ロゴや包装紙、袋等も、『泗水十貨店』特有のものを制作しており、高級感や上品さが伝わるものとなっています。



■映像『必見 四日市3～帰ってきた翔～』シリーズ3作目公開



四日市市シティプロモーション映像『必見 四日市シリーズ』の3作目『必見 四日市3～帰ってきた翔～』が完成し、現在、Youtube等で公開されています。当シリーズは「四日市の翔」を演じる京本政樹さん全面協力の下、人気時代劇「必殺シリーズ」を思い起こさせる作風となっています。前作の『続・必見 四日市』の公開から、6年振りの新作となり、今回はAKB48の元メンバー福留光帆さんにくノ「三洒のトメ」としても出演頂いています。

【中心市街地再開発プロジェクト】『円形デッキ』が完成！

近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅までの中央通りを中心とした約1.6kmのエリアで進む「中心市街地再開発プロジェクト」。近鉄四日市駅東側の『円形デッキ』が12月に完成、供用開始となります。10月には、中央通りの車道が南側に集約され、中央通りの車道が西から東まで一直線の形状【最終形】となりました。

中央通りの南側に車道が集約されたことにより、北側にスペースが出来、「円形デッキ」と「近鉄四日市駅・近鉄百貨店」や「バスタ四日市」を繋ぐ『直線デッキ』及び『バスタ四日市』の工事が本格化していきます。『直線デッキ』は令和8年6月の供用開始、『バスタ四日市』は令和9年度の開業を予定しています。

着々と中心市街地が変貌を遂げていきます。都市機能の向上を図り、多くの人々、産業を本市に呼び込み、本市の成長に繋げ、当地域での求心力を一層高めていきます。



■新図書館 ≪「知」と「交流」の拠点≫ 基本設計予算を上程へ

『新図書館等拠点施設』に関する「基本設計」予算を11月定例会に上程します。

『新図書館等拠点施設』は、新たな知識や情報、人に出会える「滞在型図書館」を核とし、ダンス・演劇・講演などを行うこと出来る「多目的ホール」や「カフェ」等を整備し、創造・交流機能を有する複合施設≪「知」と「交流」の拠点≫となります。いよいよ≪「知」と「交流」の拠点≫整備が具体的に動き出します。

■東海市長会会長に就任

令和7年5月21日に静岡県磐田市にて開催された「東海市長会 通常総会」にて令和7年度の『東海市長会会長』に選出されました。任期は、令和8年6月10日までとなります。

「東海市長会」は愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の4県の96市が加盟する組織です。

4県96市の連携強化や、それぞれの地域が抱える課題を国に届け、解決へ導く取り組みを行う等の重責を担うことになります。これまでも東海市長会では、会員市が連携を図り、様々な課題解決に努めてきました。

広域的視点を持ち、東海4県の各市の協力関係を更に強化し、東海地区の発展に繋げていける様、頑張ります。

■駅立ち877日到達!! 街頭演説も継続的に実施中

平成22年9月21日から始めた朝の駅立ちは、令和7年11月14日の近鉄中川原駅で877日目を迎えました。また、街頭演説は毎月市内各地で実施しています。

9月の大雨被害を受け、災害対応に注力する為、被災直後から駅立ち・街頭演説の活動を控えていましたが、災害対応に一定の目途が付いたことから11月から活動を再開しています。

駅立ち・街頭演説は政治家 森智広の活動の原点です。原点を忘れることなく、様々な活動を通じ、積極的に市民の皆さんに市政情報及び、自らの想いを届け、皆さんと共に四日市市政を前に進めていきます。

駅立ち実績（2025年5月19日～）

5月19日 近鉄四日市駅東口	6月18日 近鉄霞ヶ浦駅	7月28日 近鉄富田駅西口	11月 5日 近鉄北楠駅
5月26日 近鉄四日市駅北口	6月23日 近鉄塩浜駅	8月 8日 近鉄阿倉川駅	11月10日 近鉄桜駅
6月 2日 近鉄四日市駅西口	6月30日 近鉄富田駅東口	8月18日 JR 四日市駅	11月14日 近鉄中川原駅
6月 9日 近鉄川原町駅	7月22日 近鉄伊勢松本駅	8月20日 近鉄伊勢川島駅	



森 智広 プロフィール

学 歴

平成6年 西陵中学校 卒業
平成9年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の負託を受けてトップ当選 【現役最年少】
平成25年 税理士登録
平成27年 四日市市議会議員選挙にて、5,852票の負託を受けてトップ当選
平成28年 四日市市長選挙にて、46,051票の負託を受けて当選
令和2年 57年振りの無投票で 四日市市長選挙2期目当選
令和6年 55,664票の負託を受け、四日市市長選挙3期目当選

【役職】

- ・三重県市長会会長
- ・東海市長会会長
- ・東海地区港湾協議会会長
- ・三重県後期高齢者医療広域連合 連合長
- ・北勢未来会議（北勢5市5町参画） 会長



継続的に市政情報発信しています!
森ともひろブログ

森ともひろブログ

検索